

総合戦略政策評価シート（平成27年度実績）

基本目標	二宮町で安心して働き、仕事を生み出しやすい環境をつくる
基本的方向	<p>町が将来にわたって地域の活力を維持し、持続可能なまちづくりを展開するためには、町内に新たな産業と雇用を生み出し、ヒト・モノ・カネを循環させることによって、町内経済を好転させ、人々が安心して生活を営むことができるまちをつくることが求められています。</p> <p>二宮町人口ビジョンを実現するために、きめ細やかな対応によって身近な地域で働きたい人々の希望を叶える起業・雇用環境をつくることで、「誰もが生涯現役」となれる環境をつくることを第4の基本目標とします。</p> <p>ベッドタウンである本町にとっては、日常生活に必要な小売業や医療・福祉サービスといった生活に密着した産業の集積が大きな課題です。そのため、既存産業に対する就業支援等を行うとともに、町の資源を活用した新たな産業の可能性についての検討や空き家・空き店舗と創業希望者とのマッチング支援等、新たな取り組み、起業・就業機会の拡大を促進します。</p>

数値目標

指標名	実績の推移				目標値	備考
	計画策定時	H28	H29	H30		
二宮町民の就業者割合	54.3%				上昇	

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/>	1：国が示す政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づく基本目標として良好であるため、引き続き達成に向けて推進する
	<input type="checkbox"/>	2：基本目標の達成に向けた進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、施策を改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	3：基本目標の達成状況を検証する数値目標を見直す必要がある
	説明	<p>基本目標「二宮町で安心して働き、仕事を生み出しやすい環境をつくる」を達成するために設定した3つの施策のうち、2つの施策は概ね順調に進行し、1つは未着手である。</p> <p>今後、3つの施策について、相互に連携を図りながら、ヒト・モノ・カネの循環という視点から、「誰もが生涯現役」となれるよう、身近な地域で働きたい人の選択肢を増やすことにより、基本目標の達成に向け、取り組みを推進する。</p>

外部評価 [二宮町総合戦略評価委員会]

<input type="checkbox"/>	1：国が示す政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づく基本目標として良好であるため、引き続き達成に向けて推進する
<input type="checkbox"/>	2：基本目標の達成に向けた進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、施策を改善する必要がある
<input type="checkbox"/>	3：基本目標の達成状況を検証する数値目標を見直す必要がある
意見等	

町の最終方針 [庁内評価委員会]

方向性	
-----	--